

9・1 内航海運の現状

内航海運の2003年度輸送量は、4億4,554万トン（前年比10.3%減）、輸送貨物量と距離を掛け合わせた輸送活動量も2,182億トンキロ（前年比7.4%減）とそれぞれ減少した。（[資料9-1-1](#)参照）他の国内輸送機関の輸送量と比較すると、輸送トンキロベースでは自動車に次ぐ4割強のシェアを持つとともに、昨今の環境問題をも加味したモーダルシフト推進の要請もあり、内航海運は今後ますます国内物流の基幹輸送産業として重要である。

特に、石油、鉄鋼、セメント等の産業基幹物資に係る分野では、内航海運がその大部分を輸送しており、長距離・大量輸送に適した輸送機関であることを示している。

1. 内航船の船腹量

内航海運事業者の所有する内航船（営業船）の船腹量は、2004年3月末現在、合計6,364隻、3,724千総トンで、10年前の1994年と比較すると、隻数では28.8%も減少しているが、トン数では6.8%減となっている。船種により増減のバラつきはあるものの、1隻当たりの平均総トンではいずれも増加しており、全体的に船舶の大型化が図られている。（[資料9-1-2](#)参照）

また、船齢別に見ると、船齢7年未満の船舶（経済船）が隻数で11.2%、総トン数で26.5%となっている。これに対して、船齢14年以上の船舶（老朽船）は隻数で51.4%、総トン数で29.6%となっている。平均トン数は、船齢7年未満の船舶では1,418総トンであるのに対し、船齢14年以上の船舶では344総トンであることから、中高齢船には小型船が多いといえる。（[資料9-1-3](#)参照）

船型別区分では、500総トン未満の船舶が隻数ベースで80.5%と大部分を占めている。なかでも、100総トン以上200総トン未満船が22%、400総トン以上500総トン未満船が18.8%を占めており、いわゆる199総トン型、499総トン型が内航船の標準的な船型になっていることを示している。一方、平均総トン数は、物流の効率化の要請に対応して年々大型化しており、428総トンとなっている。（[資料9-1-4](#)参照）

2. 内航海運事業者

（1）内航海運事業者

内航海運事業者数は、2004年3月末現在で、4,178（兼業を除く実事業者数）社である。このうち、許可事業者は運送事業者が635社、貸渡事業者が2,283社で合計2,918社である。届出事業者は運送事業者が1,019社、貸渡事業者が241社で合計1,260社である。（[資料9-1-5](#)参照）

このうち、許可事業者数の推移は[資料9-1-6](#)のとおりで、許可制に移行した1967年以来、減少傾向が続いている。

（2）内航海運事業者のうち許可事業者の企業規模

上述の内航海運事業者のうち、許可事業者の資本金別構成は、[資料9-1-7](#)のとおりで、資本金5,000万円未満の事業主および個人事業主の数は全体の90.2%を占めている。

また、許可運送事業者の扱い船腹を見ると、使用船腹量の構成が2,000総トン未満の事業者が54.3%を占めている。一方、許可貸渡事業者では、貸渡船腹量の構成が500総トン未満の事業者が63.4%となっており、さらに貸渡隻数が1隻しかない事業者が70%を占めている。（[資料9-1-8](#)参照）

[資料9 - 1 - 1] 内航貨物輸送量の推移

年度	輸送量(千トン)		輸送活動量(億トンキロ)			
		対1970年度比	対前年度比		対1970年度比	対前年度比
1970	376,647	100.0	-	1,512	100.0	-
1990	575,199	152.7	106.9	2,445	161.7	108.8
1991	571,891	151.8	99.4	2,482	164.2	101.5
1992	540,410	143.5	94.5	2,480	164.0	99.9
1993	528,841	140.4	97.9	2,335	154.4	94.2
1994	555,764	147.6	105.1	2,385	157.7	102.1
1995	548,542	145.6	98.7	2,383	157.6	99.9
1996	546,909	145.2	99.7	2,418	159.9	101.4
1997	541,437	143.8	99.0	2,370	156.7	98.0
1998	516,647	137.2	95.4	2,270	150.1	95.8
1999	522,602	138.8	101.2	2,294	151.7	101.1
2000	537,021	142.6	102.8	2,417	159.9	105.3
2001	520,067	138.1	96.8	2,445	161.7	101.2
2002	497,251	132.0	95.6	2,356	155.8	96.4
2003	445,544	118.3	89.6	2,182	144.3	92.6

出所：国土交通省「内航船舶輸送統計年報」等

(注)調査方法が1974年度から変更になったため、1970年度の輸送実績はこれとの接続を考慮して算出した推計値である。

[資料9 1 - 2] 内航船の船種別船腹量

船 種	1994.3.31			2003.3.31			2004.3.31		
	隻数	総トン数	平均総トン	隻数	総トン数	平均総トン	隻数	総トン数	平均総トン
貨物船	5,302	1,632,285	308	3,879	1,534,105	395	3,813	1,580,139	414
土・砂利・石材専用船	1,006	432,274	430	921	713,877	775	809	593,626	734
セメント専用船	208	444,298	2,136	177	437,473	2,472	167	428,374	2,565
自動車専用船	68	220,517	3,243	49	197,871	4,038	45	182,528	4,056
油送船	1,792	983,654	549	1,166	746,911	641	1,145	732,012	639
特殊タンク船	559	281,545	504	401	210,357	525	385	207,273	538
合 計	8,935	3,994,573	447	6,593	3,840,594	583	6,364	3,723,952	585

出所：日本内航海運組合総連合会資料

[資料9 1 - 3] 内航船の船齢別船腹量

区部 船齢	2003.3.31					2004.3.31				
	隻数	構成比(%)	千総トン数	構成比(%)	平均総トン数	隻数	構成比(%)	千総トン数	構成比(%)	平均総トン数
～ 6	908	14.1	1,119	29.3	1,232	693	11.2	983	26.5	1,418
7 ～ 14	2,414	37.5	1,655	43.3	686	2,329	37.5	1,628	43.9	699
14 ～	3,118	48.4	1,052	27.5	337	3,191	51.4	1,099	29.6	344
合 計	6,440	100.0	3,825	100.0	594	6,213	100.0	3,710	100.0	597

出所：日本内航海運組合総連合会資料

[資料9 1 - 4] 内航船の船型別船腹量

船 型 (総トン)	2003.3.31		2004.3.31	
	隻 数 (構成比%)	総トン (構成比%)	隻 数 (構成比%)	総トン (構成比%)
100未満	1,992 (30.2)	60,355 (1.6)	1,995 (31.3%)	59,666 (2.2%)
100 ~ 200	1,486 (22.5)	259,554 (6.8)	1,401 (22.0%)	244,995 (9.0%)
200 ~ 300	296 (4.5)	76,944 (2.0)	278 (4.4%)	72,213 (2.7%)
300 ~ 400	264 (4.0)	93,030 (2.4)	251 (3.9%)	88,292 (3.2%)
400 ~ 500	1,257 (19.1)	608,710 (15.8)	1,199 (18.8%)	582,104 (21.4%)
500 ~ 700	355 (5.4)	236,358 (6.2)	330 (5.2%)	219,553 (8.1%)
700 ~ 1,000	280 (4.2)	236,412 (6.2)	284 (4.5%)	238,958 (8.8%)
1,000 ~ 2,000	226 (3.4)	339,144 (8.8)	210 (3.3%)	314,421 (11.5%)
2,000 ~ 3,000	145 (2.2)	392,701 (10.2)	136 (2.1%)	368,062 (13.5%)
3,000 ~ 4,500	160 (2.4)	586,191 (15.3)	148 (2.3%)	544,280 (20.0%)
4,500 ~ 6,500	73 (1.1)	378,404 (9.9)	68 (1.1%)	350,805 (12.9%)
6,500以上	59 (0.9)	572,791 (14.9)	64 (1.0%)	640,603 (23.5%)
合 計	6,593 (100.0)	3,840,594 (100.0)	6,364 (100.0%)	2,723,952 (100.0%)
平均総トン数		583		428

出所：日本内航海運組合総連合会資料

[資料9 - 1 - 5] 内航海運事業者数

区分	2003.3.31			2004.3.31		
	許可事業者	届出事業者	計	許可事業者	届出事業者	計
運航事業者数	646	1,010	1,656	635	1,019	1,654
貸渡事業者数	2,401	241	2,642	2,283	241	2,524
計	3,047	1,251	4,298	2,918	1,260	4,178

出所：日本内航海運組合総連合会資料

[資料9 - 1 - 6] 業種別許可事業者数の推移

年 月 日	運送業	貸渡業	合 計	備 考
1967.3.31	9,149	1,792	10,941	1967.4.1 許可制移行
1970.3.31	1,175	9,129	10,304	1969.10.1 許可制完全実施
1972.3.31	897	6,057	6,954	1971.8.1 許可の対象を100総トン以上に変更
1975.3.31	901	6,289	7,190	
1980.3.31	794	5,537	6,331	
1985.3.31	750	5,067	5,817	
1990.3.31	748	4,218	4,966	
1995.3.31	743	3,753	4,496	
2000.3.31	730	3,355	4,085	
2001.3.31	731	3,024	3,755	
2002.3.31	664	2,563	3,227	
2003.3.31	646	2,401	3,047	
2004.3.31	635	2,283	2,918	

出所：日本内航海運組合総連合会資料

[資料9 - 1 - 7] 業種別許可事業者の資本金別構成

2003.3.31

区 分		個 人	1,000万円未満	1,000万円以上 5,000万円未満	5,000万円以上 3億円未満	3億円以上 5億円未満	5億円以上	合 計
運送業	事業者数	10	78	344	134	26	43	635
	構成比(%)	(1.6)	(12.3)	(54.2)	(21.1)	(4.1)	(6.8)	(100.0)
貸渡業	事業者数	378	804	1,018	63	10	10	2,283
	構成比(%)	(16.6)	(35.2)	(44.6)	(2.8)	(0.4)	(0.4)	(100.0)
合 計	事業者数	388	882	1,362	197	36	53	2,918
	構成比(%)	(13.3)	(30.2)	(46.7)	(6.8)	(1.2)	(1.8)	(100.0)

出所:日本内航海運組合総連合会資料

[資料9 - 1 - 8] 内航許可事業者概要

(1) 運航船腹量別にみた運送事業者数 2004.3.31

使用船腹量	事業者数	構成比(%)
200総トン未満	54	(8.4)
200～1,000総トン	166	(25.7)
1,000～2,000総トン	125	(19.3)
2,000～5,000総トン	144	(22.3)
5,000～10,000総トン	67	(10.4)
10,000総トン以上	79	(12.2)
合 計	635	(98.3)

(2) 貸渡船腹量別にみた貸渡事業者数 2004.3.31

使用船腹量	事業者数	構成比(%)
200総トン未満	714	(29.7)
200～300総トン	85	(3.5)
300～500総トン	649	(27.0)
500～1,000総トン	365	(15.2)
1,000～2,000総トン	215	(9.0)
2,000総トン以上	255	(10.6)
合 計	2,283	(95.1)

(3) 貸渡隻数別にみた貸渡事業者数 2004.3.31

貸 渡 隻 数	事業者数	構成比(%)
1 隻	1,599	(70.0)
2 隻	432	(18.0)
3 隻	140	(5.8)
4 隻	62	(2.6)
5 隻 以 上	50	(2.1)
合 計	2,283	(95.1)

出所：(1)～(3)とも日本内航海運組合総連合会資料